



農業委員会だより

■発行人 飯山市農業委員長 松永晋一
■編集 飯山市農業委員会 情報委員会

飯山市
農業委員会事務局
飯山市役所農林課内
電話：62-3111
(内線261)
FAX：62-6221

17.5

No.224

がんばっています！

— No.37 —



木内マミさん(常盤地区)

農業の魅力を広めたい!!

毎日同じ野菜を見ているはずなのに、手をかければかけるほど愛着がわき、かわいくて仕方がない毎日です。収穫してお店に持っていくとお客様から「おいしかったよ」「このキャベツを食べたら他ののを食べれなくなっちゃよ！」とお言葉をいただいた時には、片道1時間かけて納品に来て

良かったと本当に嬉しくなりました。どんなに大変で忙しくても、お客様の一言で農業の道を選んで良かったなと、やりがいを感じている毎日です。元々農家なので畑は身近な存在でしたが、だからこそ何もない飯山を出たい！外に出たい！そう思い始め、アメリカへ留学。帰国後、膠原病を



まだまだ分からないことだらけで父から教わりながらの毎日ですが、同世代の農業女子の仲間とも出会え、農業のこれからの可能性にとってもわくわくしています！世界中の人をなべくら高原に呼びたい！畑で英語を教えながら収穫体験をし、食の大切さを子ども達に伝えたい！私だからこそ伝えられること。英語と農業、食育を繋げて農業の魅力を発信していきます！

農地利用状況調査(農地パトロール)の実施について

農業委員会では農地の確保と遊休農地化の防止を目的として、農地の利用状況調査を実施します。農地への立ち入りなどにつきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。調査の期間：7月から8月まで

あしあと 3・4月の活動記録

- 3月8日 J Aながの役員室とみゆきブロック役員び
宮農センターとの懇談会
- 10日 農地相談
- // 農業委員会役員会
- 11日 農産物販売促進・農業振興「食の講演会」
- 27日 3月農業委員会総会
- // 情報委員会
- 4月11日 農業委員会役員会
- 26日 農業振興委員会
- // 4月農業委員会総会・学習会

木内さんは病気を転機としてハーブと出会い効能等を学習し、自分でハーブを育てたいとなべくら高原にあるハーブ園で自家栽培されています。「ハーブティーを飲みながらがんばっています」と元氣な笑顔が印象的な方です。飯山のひとつの魅力である自然の中にあるなべくら高原で農業体験イベントを行い、なべくら高原へたくさんの人に来てもらいたい、農業の魅力を広めたいと、多くの希望を持ってがんばっています。また、北信地域で農業をがんばっている女性グループ「N J ☆北信」でも農産物や加工品等を対面で販売したり、SNSを利用した情報発信(情報交換)などの活動もされています。情報委員 増山正二

あぜ道だより



太田地区農業委員
大口 今朝志

飯山のおいしいお米を 広く伝えよう

平成28年度に熊本県で開催された「第18回 米・食味分析鑑定コンクール国際大会」と静岡県で開催された「第13回 お米日本一コンテスト」で飯山市の生産者が優秀な成績を収められました。今回だけでなく毎年入賞されていることから、全国屈指の良食米の産地であることが名実ともに証明されたことになりました。また、日本穀物検定協会による食味ランキングで長野県北部地区は、全国的に知名度の高い「特A」にランクされています。

平成28年度の「特A」44銘柄のうち、新規に京都のキヌヒカリや大分のひとめぼれなど8銘柄がランクされました。これまでの食味評価が低めだった西日本が大きく健闘

し、全国各地の良食味米が競争し合う時代となってきたと感じています。各産地は、高値販売につなげるためのこだわり(ストーリー)のある栽培方法など、米づくりに一生懸命に取り組んでいる産地が多いと聞きます。地域のお米が「特A」に指定されれば生産者の励みになります。しかし、「特A」の勲章だけに頼るわけにはいきません。一言で「特A」と言ってもたくさんのお米があり認知度もまちまちで、おいしいお米と認められるまでのハードルは高いはず。新規の「特A」地区は今後、名前と味を消費者に伝えようと「一生懸命に取り組んでくること」でしょう。

J Aはコシヒカリ(幻の米)・あきたこまち(幻の妹)のブランド戦略で良食味米であることを前提に消費者の掘り起こしに努力してきたことと思います。日本穀物検定協会による食味ランキングで「特A」にランクされることや、地域の生産

者が多くのコンテストで上位入賞することで、良食味米産地として「飯山」の知名度が少しずつ高くなってきていると思います。また、きれいな水と気温の温度差、土壌が良質米産地としての適作地であることも飯山産米の強みでもあり、特にコシヒカリは「冷めても、おにぎりにしてもおいしい」と米屋さんからも言われています。

今後地域においても、飯山にあったイメージ戦略で良食味米であることを前提に消費者の掘り起こしをすることもよいのではないかと、飯山産米が日本で指折りのおいしいお米だと広く認知させることが大事ではないかと思っています。

農業者年金受給者のみなさまへ

●現況届は忘れずに提出を!

現況届の用紙は、5月末頃に基金から直接ご本人あてに送付されます。受給者本人が、署名・記入して6月30日までに農業委員会に提出してください。現況届の提出を忘れると、年金の支払いが差し止められますのでご注意ください。

●経営移譲年金・特例付加年金を受給している方は支給停止事由等に

該当していないことの自己チェックを記入して提出してください。

【自己チェックしていただく項目】

- ①あなたご自身が農業を営んでいますか
- ②あなたご自身が農業を営む法人の構成員になっっていますか
- ③後継者に貸している農地等又は特定農業用施設の返還を受けたり、売却・転用・貸付け等を行いましたか
- ④あなた名義で農業所得の納税申告をしましたか
- ⑤あなた名義で経営所得安定対策等交付金を申請しましたか
- ⑥あなた名義で農業共済(NOSAI)に加入しましたか

※農業経営の再開、諸名義の確認、農地の移動等により支給停止事由に該当する場合、経営移譲年金・特例付加年金が支給停止となります。